

BIBLIOTHECA

私が見た図書館

2003年度英米語学科卒業生
永田 暁子

新入生のみなさんも在校生のみなさんも桜の咲く季節を迎え、気持ちも新たに大学生活に臨んでいることと思います。

私は在学中ほぼ毎日図書館に通っており、改めて図書館で過ごす時間は私の生活の一部であったなあと感じています。ここで、図書館でのアルバイト経験もある自称“図書館通”の私から、ぜひみなさんに利用して欲しいものをいくつか紹介したいと思います。

まず何といってもその膨大な蔵書です。閲覧室に置いてある本はごく一部で、書庫にはその何十倍の本がみなさんに読まれることを待っています。また、レポートやプレゼンテーションのための資料を探す時に役立てて欲しいのが、EBSCOhost（外国雑誌オンラインデータベース）と朝日新聞DNA（新聞記事検索サービス）です。これらは雑誌と新聞に掲載されている記事を、キーワードを入力することで調べられる検索システムで、知りたい情報を即座に見ることが出来ます。EBSCOhostは1900誌以上の様々な分野の外国雑誌から検索することができ、調べた内容をeメール送信できるのでとても便利です。また朝日新聞DNAは、AERAや週刊朝日の記事からも探すことができるので、マイナーなネタに関する情報も検索できると思います。私もレポートを書く際にはとても助けられました。この検索システムから調べられる内容は多岐に渡りますが、特に皆さんが時事問題を調べる時に大いに役に立つことと思います。

図書館は読書が勉強をするところというイメージが強いですが、みなさんの学習効率を上げるだけでなく、日常をより豊かなものにしてくれるところです。ぜひ足を運んでみてください。



今回紹介する貴重書